

TOKYO PERFORMING ARTS FESTIVAL 2012

2012

都民
芸術

フェスティバル

観に行こう。東京の舞台芸術

2012年1月11日[水] - 3月31日[土]

<http://tomin-fes.com/>

Japanese traditional music Chamber music Ballet Contemporary theater

Opera Japanese traditional dance Contemporary dance Noh

Folkloric performing arts Variety hall entertainment Orchestra

都民芸術フェスティバル

観に行こう。東京の舞台芸術。

都民芸術フェスティバルは、昭和43年度(1968年度)に「東京都オペラシーズン」の名で開始されました。その後、参加公演のラインナップを充実させ、現在ではオーケストラから伝統芸能まで、全11ジャンルの舞台芸術公演を毎年度1月から3月にかけて、都内各所の劇場やホール等でご紹介しています。

都内に主な活動拠点をおく各分野トップレベルの芸術団体の公演に助成金を交付し、フェスティバル参加公演として低廉な料金設定や関連企画を設けたり、日ごろ公演の機会が少ない地域へ展開していくことで、観客層の裾野を拡大し芸術文化の振興と普及を図ることを目的としています。



オーケストラ Orchestra

- 東京フィルハーモニー交響楽団
- 日本フィルハーモニー交響楽団
- 東京交響楽団 ●読売日本交響楽団
- 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
- 東京都交響楽団 ●NHK交響楽団
- 新日本フィルハーモニー交響楽団

参加公演



室内楽 Chamber music

- 「ピアノ・トリオのタベ」
- クアルテット・エクセルシオ「弦楽四重奏のタベ」



オペラ Opera

- 日本オペラ協会 オペラ「高野聖」全2幕
- 二期会創立60周年記念公演 東京二期会オペラ劇場「ナブッコ」全4部
- 藤原歌劇団 オペラ「フィガロの結婚」全4幕



現代演劇 Contemporary theater

- 劇団俳優座公演No.310「カラマーゾフの兄弟」
- 音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」
- シーラカンスプロデュース「戯伝写楽—その男、十郎兵衛—」
- 青年劇場第105回公演「野球部員、舞台に立つ!」



バレエ Ballet

- 日本バレエ協会 メアリー・スキーピング版「ジゼル」
- 2012年スターダンサーズ・バレエ団3月公演
- 東京シティ・バレエ団「ロミオとジュリエット」



現代舞踊 Contemporary dance

- 現代舞踊公演



邦楽 Japanese traditional music

- 第42回 邦楽演奏会



日本舞踊 Japanese traditional dance

- 第55回 日本舞踊協会公演



能楽 Noh

- 第52回 式能



寄席芸能 Variety hall entertainment

- 第42回 都民寄席



民俗芸能 Folkloric performing arts

- 第43回 東京都民俗芸能大会
- サブ公演「東京大マラソン祭り2012」

目次・公演カレンダー 2012.01-03



オーケストラ

P6-P7



室内楽

P7



オペラ

P8-P9



現代演劇

P10-P11



バレエ

P12-P13



現代舞踊

P13



邦楽

P14



日本舞踊

P14



能楽

P15



寄席芸能

P16



民俗芸能

P17



MAP

P18-P19

1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				

2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	1	2					

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					

※やむを得ない事情によりプログラムに変更が生じる場合がありますが、ご了承ください。

Ticket information

都民芸術フェスティバル参加公演を観に行くには…

都民芸術フェスティバル参加公演には、入場のためにチケット購入が必要な公演と、事前のお申込みにより無料で鑑賞いただける公演があります。

チケット購入が必要な公演

～ 🎻 オーケストラ・🎪 室内楽・🎭 オペラ・🎭 現代演劇・🎭 バレエ
☆ 現代舞踊・🎵 邦楽・🎭 日本舞踊・🎵 能楽

チケットの取扱い先は各公演により異なります。詳細は各公演の「チケット取扱い」情報をご覧ください。取扱い先により、ご予約・ご購入可能な時間帯や手数料等が異なりますので、ご自分のライフスタイルに合った方法をお選びください。「チケットを購入するのは初めてで、どこが良いかわからない」という方は、まず公演主催者にお電話を。

●公演主催者の取扱い

詳細な公演内容、車椅子席の取扱い、当日券販売の有無等についてお問い合わせが可能です。なお主催者により、営業日、営業時間が異なりますのでご注意ください。また、一部主催者ではお問い合わせ対応のみで、チケットを取扱っていない場合があります。

●公演主催者以外のプレイガイドで取扱いがある場合

主なプレイガイドとして下記3社のほか、「CNプレイガイド」「JTBエンタメチケット」「カンフェティ」等があります。PCや携帯電話での予約、コンビニエンスストアでの購入が可能なお店もあり、日中忙しい方にも便利です。チケット料金のほかにシステム利用料、発券手数料等がかかる場合がありますので、お申込みの際は各社からの案内を充分ご確認ください。

●チケットびあ [電話予約] Tel.0570-02-9999 (自動音声24時間(火・水 2:30～5:30を除く) / Pコード入力)
※一般発売初日の予約受付は10:00から。 ※一般発売初日には上記とは別に特別電話が設けられている場合があります。
[窓口販売] チケットびあ店舗(各店舗により営業時間は異なります)、セブン-イレブン(24時間)、サークルK・サンクス(7:00～23:30)
[PC・モバイル予約] <http://t.pia.jp/> (24時間 / 要会員登録(無料))

●ローソンチケット [電話予約] Tel.0570-000-407 (演劇・クラシック専用 / オペレーター10:00～20:00)
Tel.0570-084-003 (自動音声24時間 / Lコード入力)
※一般発売初日の予約受付は10:00から。 ※一般発売初日には上記とは別に特別電話が設けられている場合があります。
[ローソン店頭] 「Loppi」で24時間購入可能。(Lコード入力)
[PC・モバイル予約] <http://l-tike.com/> (24時間 / 要会員登録(無料))

●e+ (イープラス) [PC・モバイル予約] <http://eplus.jp/> (24時間 / 要会員登録(無料))

●公演会場での取扱いがある場合

公演会場のチケット販売窓口で直接ご購入いただけます。ただし、会場によりそれぞれ営業日や営業時間が異なりますのでご注意ください。

【Attention】

- チケットを入手されたら、券面の「タイトル」「公演日時」「公演会場」に間違いがないか確かめください。指定席券の場合は念のため座席番号もご確認ください。
- 購入されたチケットは原則として払い戻しはできません。
- 購入されたチケットの再発行はできません。公演前に万が一紛失された場合は、公演主催者にお問い合わせください。(お問い合わせにあたって購入元プレイガイドの情報が必要となる場合があります)

事前のお申込みにより無料でご覧いただける公演

～ 🎭 寄席芸能・🎭 民俗芸能

すべて往復はがきでのお申込みとなります。詳細は各公演の「申込方法」をご覧ください。

往復ハガキの書き方 ※応募者多数の場合は抽選となります。
※必要事項に不備があるとお申込みが無効になる場合があります。特に返信先住所の記入がないと抽選結果が届かなくなる場合がありますのでご注意ください。

< 往信部の宛名面 >	< 返信部の文面 >	< 返信部の宛名面 >	< 往信部の文面 >

※返信先住所 / 氏名を記入

Manner information

一期一会の舞台を楽しむために守りたい鑑賞のマナー

観客ひとりひとりが作品を心から楽しめるよう、また出演者がベストな状態で演奏や演技に集中できるよう、最低限の心配りを忘れずに。



●携帯電話、アラーム時計の電源は切りましょう。

うっかり鳴らしてしまうと、せっかくの公演が台無しです。また、公演中に客席で携帯電話の画面を開くと明かりが目立ってマナー違反です。



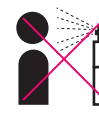
●公演中は静かに。

小声でのおしゃべりや、飴の包みを開ける音も、思いのほか会場内に響くので気をつけて。また、公演中に音をたてないよう杖や傘は寝かせる、チラシ束は鞆の中に入らさず座席の下に置くなどの工夫を。



●後ろの観客に配慮を。

後ろの席の観客の視界を妨げないよう、客席に座ったら帽子はとりましょう。結び上げる髪型もできれば避けて。椅子には深く腰掛けてあまり身を乗り出さないようにしましょう。



●香りのエチケットに気を配ろう。

香りの好みは千差万別。観客同士が肩を寄せ合う客席では特に気をつけたいもの。香水は強くなりすぎないように。もちろん開演前のニンニク料理やアルコールはほどほどにしておくと安心です。



●撮影・録音はご遠慮ください。

公演中の許可のない撮影・録音は、出演者やその関係者の著作権等を侵害する行為。絶対にやめましょう。



●客席での飲食は禁止です。

コンサートホールや劇場では多くの場合、客席内での飲食が禁止されています。開演前や休憩時間に、ロビーなど飲食が許可されている場所でとりましょう。



●開演時間に遅れないようにしましょう。

開演後は演出の都合上、しばらく会場に入れなかったり、指定席に座れなくなる場合があります。また、鑑賞中の他の観客の前を横切ることはなるべく避けたいものです。

無料・自由席の公演では…



●手荷物は座席の上に置かないようにしましょう。

たとえ自由席の公演でも客席数は限られています。なるべく多くの観客が良い席で鑑賞できるよう、手荷物は膝の上か座席の下に置くようにしましょう。

小さなお子様の保護者の方へ

都民芸術フェスティバル参加公演では、一部の公演をのぞき、原則として未就学児の入場はお断りしています。

- ※日本バレエ協会公演では4歳から、東京シティ・バレエ団公演では5歳から入場可能です。ただしチケットが必要です。
- ※東京都民俗芸能大会では未就学児の入場及び保護者の方のお膝の上での鑑賞を禁止していませんが、他のお客様の迷惑にならないよう、ご配慮をお願いいたします。
- ※東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、都民芸術フェスティバルと同時に、主に4歳以上の子供を対象とした参加・体験プログラムつき鑑賞事業を実施しています。詳しくは当パンフレットの裏表紙をご覧ください。

国内屈指の8楽団による演奏を日替わりで楽しめる大人気のシリーズ。
今年も東京芸術劇場の工事休館にともない、会場を東京文化会館と東京オペラシティに移して開催します。

東京フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 1月23日 {月} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-458

〈出演〉指揮/小林研一郎 ピアノ/小山実稚恵
 〈曲目〉モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」K.492<序曲>
 ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 八短調 作品18
 ベートーヴェン: 交響曲第5番 八短調 作品67「運命」



小林研一郎 ©満田聡 小山実稚恵 ©Akira Nanashima

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

日本フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 1月24日 {火} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-459

〈出演〉指揮/川瀬賢太郎 ピアノ/上野優子
 〈曲目〉〜チャイコフスキー・プログラム〜
 バレエ音楽「くるみ割り人形」作品71より「花のワルツ」
 ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 作品23
 交響曲第5番 ホ短調 作品64



川瀬賢太郎 ©井村重人 上野優子

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

東京交響楽団

{開催日} 1月25日 {水} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-461

〈出演〉指揮/秋山和慶 チェロ/横坂 源
 〈曲目〉ウェーバー: 歌劇「オベロン」<序曲>
 ドヴォルザーク: チェロ協奏曲 口短調 作品104
 ベートーヴェン: 交響曲第7番 イ長調 作品92



秋山和慶 横坂 源

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

読売日本交響楽団

{開催日} 2月6日 {月} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-462

〈出演〉指揮/沼尻竜典
 〈曲目〉ストラヴィンスキー
 3大バレエ音楽「火の鳥」「ペトルーシユカ」「春の祭典」



沼尻竜典

会場: 東京オペラシティ コンサートホール MAP P.18-03

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

{開催日} 2月20日 {月} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-463

〈出演〉指揮/宮本文昭 ヴァイオリン/南 紫音
 〈曲目〉ロッシニ: 歌劇「どろぼうかきさぎ」<序曲>
 メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
 プラムス: 交響曲第1番 八短調 作品68



宮本文昭 ©林喜代種 南 紫音 ©Ariga Terasawa

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

東京都交響楽団

{開催日} 2月21日 {火} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-464

〈出演〉指揮/小泉和裕 ヴァイオリン/竹澤 恭子
 〈曲目〉〜ベートーヴェン・プログラム〜
 付随音楽「エグモント」作品84<序曲>
 ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61
 交響曲第3番 変ホ長調 作品55「英雄」



小泉和裕 ©竹原伸治 竹澤 恭子 ©Tetsuro Takai

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

NHK交響楽団

{開催日} 3月14日 {水} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-465

〈出演〉指揮/カール・ハインツ・シュテフェンス ピアノ/キム・ソヌク
 〈曲目〉ウェーバー: 歌劇「魔弾の射手」作品77<序曲>
 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第3番 八短調 作品37
 シューマン: 交響曲第4番 二短調 作品120



カール・ハインツ・シュテフェンス キム・ソヌク

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

新日本フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 3月22日 {木} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-466

〈出演〉指揮/手塚幸紀 ピアノ/野原みどり
 〈曲目〉メンデルスゾーン: 序曲「フィンガルの洞窟」作品26
 モーツァルト: ピアノ協奏曲第21番 八長調 K.467
 ベートーヴェン: 交響曲第6番 へ長調 作品68「田園」



手塚幸紀 野原みどり ©武藤章

会場: 東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

料 金 (全席指定・税込)
A席3,800円 B席2,800円 C席1,800円 学生A席3,000円 B席2,200円 C席1,400円
 ※学生は25歳まで(日本演奏連盟事務局のみ取扱い/要学生証提示)
 ※身障者の方、車いすご使用の方は割引制度がありますので、日本演奏連盟事務局へお問い合わせください

チケット取扱い
 ・日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131 (平日10:00~18:00/土日祝休) <http://www.jfm.or.jp/>
 ・CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 <http://www.cnplayguide.com/>
 ・e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
 ・東京オペラシティチケットセンター (2月6日公演のみ) Tel.03-5353-9999 <http://www.operacity.jp/concert/ticket/>
 主催・お問い合わせ: 社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131 <http://www.jfm.or.jp/>
 ・チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
 ・ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>
 ・東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>

室内楽 Chamber music

演奏家の魅力、音の繊細な響きを間近で堪能できるぜいたくな室内楽シリーズ。
 達人たちによる趣向を凝らしたコラボレーションと、常設弦楽四重奏団ならではの
 息の合ったハーモニーにご期待ください。

「ピアノ・トリオの夕べ」

{開催日} 1月16日 {月} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-475

〈出演〉ピアノ/清水和音 ヴァイオリン/成田達輝 チェロ/堤 剛
 〈曲目〉ハイドン: ピアノ三重奏曲第39番 卜長調 Hob.XV-25
 メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲第1番 二短調 作品49
 チャイコフスキー: ピアノ三重奏曲 イ短調 作品50「偉大なる芸術家の思い出に」



清水和音 ©K.Miura 成田達輝 ©M.Ogata

クアルテット・エクセルシオ 「弦楽四重奏の夕べ」

{開催日} 3月8日 {木} 19:00 開演 (18:30 開場) チケットぴあPコード153-476

〈出演〉ヴァイオリン/西野ゆか 山田百子 ヴィオラ/吉田有紀子 チェロ/大友 肇
 〈曲目〉ハイドン: 弦楽四重奏曲第77番 八長調 Hob.III-77「皇帝」
 シューベルト: 弦楽四重奏曲第12番 八短調 D703<四重奏断章>
 スメタナ: 弦楽四重奏曲第1番 ホ短調「わが生涯より」



堤 剛 ©K.Miura

料 金 (全席指定・税込) 全席 3,000円 ※身障者の方、車いすご使用の方は割引制度がありますので、日本演奏連盟事務局へお問い合わせください

チケット取扱い
 ・日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-2215 (平日10:00~18:00/土日祝休) <http://www.jfm.or.jp/>
 ・チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
 ・CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 <http://www.cnplayguide.com/>
 ・ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>
 ・e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
 ・東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
 主催・お問い合わせ: 社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131 <http://www.jfm.or.jp/>



クアルテット・エクセルシオ

会場: 東京文化会館 小ホール MAP P.18-01



日本オペラ界のトップランナーたちによる渾身の3作品をご紹介します。
独創的な日本オペラの新作、海外有名歌劇場との提携公演、誰もが一度
は見ておきたい不朽の名作、どれも見逃せません。

日本オペラ協会 共同制作公演
オペラ「高野聖」全2幕 (新作初演)

泉鏡花の怪奇的耽美小説の傑作を初のオペラ化!

日本オペラ協会では泉鏡花原作、小田健也脚本、池辺晋一郎作曲による新作オペラ「高野聖」を石川県、金沢市、高岡市との共同制作によって上演いたします。金沢出身の泉鏡花は怪奇趣味と特有のロマンティズムを持つ作家として今なお多くの人に親しまれています。演劇や歌舞伎ではすでにおなじみの名作ですが、小説「高野聖」の初のオペラ化には大きな期待が高まります。出演は大間知覚、中鉢聡、沢崎恵美、川越塔子らの主演によりオーケストラ・アンサンブル金沢がピットに入ります。

あらすじ 敦賀の宿で、一緒に泊まり合わせたある僧(上人)は「私」に、かつて飛騨から信州に山越えした時の不思議な出来事を話して聞かせる。細い山道で蛇や山蛭に苦しめられながら、やっつこと一軒の山家に辿り着く。その家には白痴の男と妖しい美女が住んでいた。近くの流れに案内された僧は、女に体を洗われ、花びらに包まれたような気分になる。その夜、僧のまわりを無数の獣の気配がとりかこむ。実は、あまりにも妖艶なその女はしかし幾多の男達を誘い獣に交えてしまっただけであつた……。

{開催日} 1月21日 {土}—1月22日 {日}

公演日 1/21(土) 22(日)
開演 15:00
※両日とも14:15から会場にて作品解説あり
※開場は開演の60分前

〈原作〉泉鏡花 〈脚本／演出〉小田健也 〈作曲〉池辺晋一郎 〈指揮〉大勝秀也
〈出演〉【上人(六明寺の和尚)】大間知覚(1/21) 中鉢聡(1/22) 【女】沢崎恵美(1/21) 川越塔子(1/22)
【親仁(女の家の下働き)】井上白葉(1/21) 豊島雄一(1/22) 【薬売り】和下田大典(1/21) 清水良一(1/22) ほか
〈合唱〉日本オペラ協会合唱団 〈管弦楽〉オーケストラ・アンサンブル金沢
〈美術〉倉本政典 〈衣裳〉中矢恵子 〈照明〉奥畑康夫 〈振付〉松永雅彦 〈舞台監督〉八木清市

料金(全席指定・税込)
S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席5,000円 D席2,000円

チケット取扱い
日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067 http://www.jof.or.jp/ ※モバイル予約 http://www.jof.or.jp/mobile/
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/ チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード149-932) http://t.pia.jp/
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯) ・新国立劇場ボックスオフィス(窓口のみ)
主催:財団法人日本オペラ振興会・社団法人日本演奏連盟 お問い合わせ:日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067 http://www.jof.or.jp/

二期会創立60周年記念公演 東京二期会オペラ劇場
オペラ(ドラマ・リリック)「ナブッコ」全4部(字幕付原語[イタリア語]上演)

イタリア屈指のオペラハウス、パルマ王立歌劇場との日本初の提携公演!

「ナブッコ」はイタリア・オペラ最大の作曲家ジュゼッペ・ヴェルディ最初の成功作。とりわけ感動的な「行け我が想いよ、黄金の翼に乗って」の合唱は、イタリア第二の国歌と言われる名曲です。演出のダニエレ・アバドは、指揮者クラウディオ・アバドを父に持つ、イタリア伝統と革新の演出家。指揮には、24歳にしてパルマ王立歌劇場の首席客演指揮者、「ニュー・トスカニーニ」アンドレア・パッチェストーニが初来日!

あらすじ 世界はエルサレムとバビロンの二つに王国が建ち、争いが絶えなかった。バビロン王ナブッコはエルサレムの神殿を攻め落とし、私を神だと宣言するが、神の怒りの落雷に打たれ、錯乱する。一方、ナブッコには二人の娘がいた。フェネーナとアビガイルだ。フェネーナはエルサレムに人質の身だが、エルサレム王の甥イスマエーレと恋に落ち、神への忠誠を誓う。アビガイルは自らの権力を越え、狂気のナブッコを立退けてフェネーナとエルサレムの民の解放を企てる。エルサレムの民はバビロンに捕らわれ、祖国に想いを馳せている。彼らは強制労働の後、アビガイルにより処刑される運命だった。しかし、ナブッコが寛宥する。ナブッコは改心し、処刑を寸前のところで食い止める。溺死となったアビガイルも最後はフェネーナに許しを乞い、すべての人々が神を讃える……。

{開催日} 2月17日 {金}—2月19日 {日}

公演日 2/17(金) 18(土) 19(日)
開演 14:00 18:30
※開場は開演の60分前

〈作曲〉ジュゼッペ・ヴェルディ 〈台本〉テミス・クレ・ソレーラ
〈指揮〉アンドレア・パッチェストーニ 〈演出〉ダニエレ・アバド
〈出演〉【ナブッコ】上江準人(2/17・19) 青山貴(2/18) 【アビガイル】板波利加(2/17・19) 岡田昌子(2/18)
【フェネーナ】中島郁子(2/17・19) 清水華澄(2/18) 【イスマエーレ】松村英行(2/17・19) 今尾 滋(2/18)
【アンナ】江口順子(2/17・19) 日隈典子(2/18) 【ザッカーリア】ジョン・ハオ(2/17・19) 斉木健詞(2/18)
【アバダッロ】塚田裕之(2/17・19) 大久保憲(2/18) 【ベルの司祭長】境 信博(2/17・19) 倉本晋児(2/18)

〈合唱〉二期会合唱団 〈管弦楽〉東京フィルハーモニー交響楽団 〈美術〉ルイーザ・ペレーゴ 〈照明〉ヴァレリーノ・アルフィエーリ
〈演出補〉ボリス・ステッカ 〈演出助手〉菊池裕美子 〈舞台監督〉佐藤公紀 〈公演監督〉直野 資

料金(全席指定・税込)
S席18,000円 A席14,000円 B席10,000円 C席8,000円 D席6,000円 E席2,000円 学生席2,000円
※学生席は二期会チケットセンターで電話のみの取扱い ※E席はプレイガイドのみ取扱い。(二期会チケットセンターでの取扱いはありません)

チケット取扱い
二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831 (平日10:00~18:00/土10:00~15:00/日祝休) http://www.nikkai.net/ticket/index.html/
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/ ・東京芸術劇場チケットサービス Tel.03-5985-1707 http://www.geigeki.jp/
チケットスペース Tel.03-3234-9999 http://ticketspace.jp/ ・チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード149-203) http://t.pia.jp/
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯) ・ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/ロード34232) http://l-tike.com/
CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 http://cnplayguide.com/
主催:公益財団法人東京二期会・社団法人日本演奏連盟 お問い合わせ:二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831 http://www.nikkai.net/



会場:新国立劇場 中劇場 MAP P.18-03



会場:東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

藤原歌劇団
オペラ「フィガロの結婚」全4幕(字幕付原語[イタリア語]上演)

モーツァルトの最高傑作を藤原歌劇団が40年ぶりに上演!

藤原歌劇団は久々にモーツァルトの最高傑作「フィガロの結婚」を上演することとなりました。指揮に巨匠アルベルト・ゼツダを迎え、演出はイタリアの気鋭マルコ・ガンディーニに託し、古典的様式美を損なうことなく且つ現代感覚にマッチする洗練された舞台をニュープロダクションでお贈りします。イタリアオペラを得意とする藤原歌劇団ならではの緻密なアンサンブル上演を目指します。出演は全役ダブル・キャストで、須藤慎吾、谷友博、砂川涼子、久保田真澄をはじめとする当団の精鋭から期待の若手まで多彩な顔触れを揃えました。

あらすじ 原作はボームルシェの喜劇「フィガロの結婚、または狂った一日」。モーツァルトの最高傑作ともいわれる人気オペラ作品。フィガロの活躍でロジナと結婚することのできたアルマヴィーヴァ伯爵は、今は夫人との愛も冷めフィガロの婚約者で小間使いのスザンナを扱っている。フィガロとスザンナの結婚式の当日、伯爵はスザンナとの逢引きを試みる。それを知った伯爵夫人らたちはある作戦で。伯爵の不倫騒動をめぐっての愛の本質が浮き彫りにされる。

{開催日} 3月3日 {土}—4日 {日}

公演日 3/3(土) 4(日)
開演 14:00
※両日とも13:15から会場にて作品解説あり
※開場は開演の60分前

〈作曲〉ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 〈指揮〉アルベルト・ゼツダ 〈演出〉マルコ・ガンディーニ
〈出演〉【アルマヴィーヴァ伯爵】須藤慎吾(3/3) 谷友博(3/4) 【伯爵夫人】砂川涼子(3/3) 清水知子(3/4)
【 フィガロ 】久保田真澄(3/3) 上田誠司(3/4) 【スザンナ】川越塔子(3/3) 納富景子(3/4)
【 マルチェッリーナ 】牧野真由美(3/3) 二渡加津子(3/4) 【バルトロ】三浦克次(3/3) 田中大揮(3/4) ほか
〈合唱〉藤原歌劇団合唱部 〈演奏〉東京フィルハーモニー交響楽団
〈美術〉イタロ・グロッシ 〈衣裳〉アンナ・ピアジョッティ 〈照明〉奥畑康夫 〈舞台監督〉齋藤美穂

料金(全席指定・税込)
特別席16,000円 A席14,000円 B席12,000円 C席9,000円 D席6,000円 E席4,000円 F席2,000円
※特別席～C席は各席2,000円の学生割引あり。(日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い/当日要学生証提示)
※F席はプレイガイドのみ取扱い。(日本オペラ振興会チケットセンターでの取扱いはありません)

チケット取扱い
日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067 http://www.jof.or.jp/ ※モバイル予約 http://www.jof.or.jp/mobile/
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/ ・チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード150-930) http://t.pia.jp/
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯) ・CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 http://www.cnplayguide.com/
ローソンチケット Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/ロード35388) Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) http://l-tike.com/
主催:財団法人日本オペラ振興会・社団法人日本演奏連盟 お問い合わせ:日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067 http://www.jof.or.jp/



会場:東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

何を観に行く? オーケストラ・室内楽・オペラ・現代演劇・バレエ・現代舞踊

都民芸術フェスティバル参加公演では、ふだんホールや劇場へ行く機会が少ない方も足を運びやすいよう入場料金を廉価に設定したり、親しみやすい演目を多くラインナップしています。この機会に観たことのないジャンルの公演にもチャレンジしてみては?

オーケストラ

クラシック音楽初心者の方はぜひ「オーケストラ」公演へ。親しみやすい名曲中心のプログラムできっと楽しんでいただけるはず。料金も廉価なので、いくつかのオーケストラを聴き比べてみるのもおすすめです。

オペラ

「オペラ」は歌唱やオーケストラによる演奏に演劇の要素も加えた「総合芸術」。大がかりな舞台装置を必要とする作品が多く料金は張りますが、一番良い席が1万円代で観られるのは国内に拠点を置くオペラ団体だからこそ。今回の都民芸術フェスティバルでは、日本のオリジナルオペラの創作を続ける日本オペラ協会の新作と、日本オペラ界の双頭、藤原歌劇団と東京二期会による新制作2本をご紹介します。開演前や休憩時の過ごし方も含めて、ドラマティックな非日常を楽しんでみてください。

バレエ

「バレエ」も古典的名作となるとオーケストラや舞台美術が加わった総合芸術。でもやはり注目したいのはダンサーの表現力です。台詞ではなく歴史をかけて研ぎ澄まされた独特の身体表現で繰り広げられる物語。鍛え抜かれた身体がはなつ生命感にきっと誰もが感動するはず。今回は近・現代バレエの演目にも注目です。

室内楽

「室内楽」ではオーケストラとはまた異なる西洋音楽の魅力を味わえます。楽器それぞれの音と絶妙なアンサンブル、演奏家の個性を楽しめるようになれば、クラシック音楽の世界がぐっと広がります。

現代演劇

「現代演劇」は、その作品内容や会場により観劇のスタイルはさまざまです。歌とダンスも魅力のミュージカルは華やかさが持ち味。音楽座ミュージカルは世代を問わず多くの方が楽しめるはず。新劇の歴史を受け継ぐ俳優座と青年劇場の公演はぜひ若い世代の方に。また、シーラカンスプロデュースでは今まさに絶好調の人気作家による作品を若手注目株の演出家と俳優陣によって上演、熱気に満ちた空間を共有していただきたい。

現代舞踊

「現代舞踊」はバレエとはまた異なる、より自由なダンス表現。ドイツやアメリカのモダン・ダンスを起原として日本でも独自の発展を続けているジャンルです。都民芸術フェスティバルの現代舞踊公演は、3人の振付家による作品を一挙に紹介することで、初めて観る方でも現代舞踊の一端を知ることができるよう構成されています。

戦後日本の現代演劇史とともに歩み続けてきた俳優座、青年劇場から、今まさに旬のスタッフ、キャストを集めたシーラカンスプロデュース、そして多くのファンの心を掴んで離さない音楽座ミュージカルまで、現代演劇の層の厚さを実感できる4作品をご紹介します。

劇団俳優座公演No.310「カラマーゾフの兄弟」

千田是也最後の演出作品として知られる俳優座の財産を再び舞台化！

人類最高峰の小説といわれる巨編「カラマーゾフの兄弟」は、1994年八木隆一郎のみごとな翻案により戯曲化され、千田是也最後の演出作品として俳優座で上演されました。この作品を、初演で長男のドミートリイを演じた中野誠也が演出。俳優座ならではの出演陣で、欲望尽きない人間の営みをダイナミックに描きます。

あらすじ 成金で地方貴族とは名ばかりの父フョードル・カラマーゾフは物欲と淫蕩の権化のような男。彼には性格の異なる息子たちがいた。長男のドミートリイにはカテリーナという婚約者がいるが、父が狙うグレーシェンカに惚れ込んでしまい、父との対立がますます深まる。無神論者の次男イワンは、モスクワで論文や新聞記事で名を知られていたが、父と兄の間に入っているうちにカテリーナに心惹かれてゆく。皆に愛される性格の三男アリョーシャは修道院の生活に入っていた。料理人のスメルジャコフはフョードルの息子だという噂もある。やがて、忌むしい父親殺しの嫌疑をかけられたドミートリイが逮捕される。

{開催日} 1月11日 {水}—1月22日 {日}

公演日	1/11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)
開演												
13:30		●		☆	●			●			●	●
18:30	●		●						●			

※開場は開演の30分前 ☆終演後に出演者によるアフタートークあり ★終演後にバックステージツアーあり (要予約)

〈作〉フョードル・ドストエフスキー 〈脚本〉八木隆一郎 〈演出〉中野誠也

〈出演〉遠藤剛 児玉泰次 中寛三 星野元信 河内浩 田中美央 斉藤淳 林 宏和 松崎賢吾 頼三四郎 劉毅

森尻斗南 青山眉子 瑞木和加子 安藤みどり 桂 ゆめ 若井なおみ 荒木真有美 浅川陽子 保 亜美

〈美術〉堀尾幸男 〈音楽〉内藤正彦 〈照明〉石島奈津子 〈効果〉木内 拓 〈衣裳〉若生 昌 〈振付〉執行伸直

〈ステージング〉沢のえみ 〈舞台監督〉関 裕麻

料 金(全席指定・税込)

一般4,700円 学生3,200円

チケット取扱い

・劇団俳優座 Tel. 03-3405-4743 / 03-3470-2888 (10:30~18:30 / 日祝休) ・チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 (Pコード416-434) <http://t.pia.jp/>
・ローンチケット Tel. 0570-084-003 (自動音声24時間 / Lコード35924) Tel. 0570-000-407 (オペレーター 10:00~20:00) <http://l-tike.com/>
・Confetti(カンフェティ) <http://confetti-web.com/>

主催・お問い合わせ:劇団俳優座 Tel. 03-3405-4743 / 03-3470-2888 (10:30~18:30 / 日祝休) <http://www.haiyuza.net/>

会場:俳優座劇場 MAP P.18-08



児玉泰次



田中美央



頼三四郎



松崎賢吾



「カラマーゾフの兄弟」1995年初演舞台写真

音楽座ミュージカル

「シャボン玉とんだ宇宙までとんだ」

音楽座ミュージカルとともに歩み続ける記念碑的作品を誕生の地、町田で上演！

「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」は1988年に上演された音楽座ミュージカルの旗揚げ作品。口コミによって評判が広がり再演を重ね、これまでに40万人を動員。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、紀伊國屋演劇賞など数多くの賞を受賞しています。また、グラフィックデザイナー・佐藤晃一氏によるポスターデザインが、ニューヨーク近代美術館(MOMA)のパーマネントコレクションとして所蔵されるなど、作品内容のほかにも多くの話題を集めました。

あらすじ 作曲家を志す三浦悠介と、スリの親分に育てられた孤児の折口佳代。ふたりは遊園地の「迷路」で出会い、愛し合うようになる。だが、佳代には彼女自身も知らない重大な秘密があった。14歳の時に養父の折檻で死亡していたのである。彼女を蘇生させたのは宇宙人・ラス星人。彼らは事故で亡くなった仲間オリーの生命素を保存するために、佳代の身体に移し替えていた……。

{開催日} 1月20日 {金}—1月22日 {日}

公演日	1/20(金)	21(土)	22(日)
開演			
11:00			●
13:00		●	
16:00			● 貸切
18:00		●	
19:00	●		

※開場は開演の30分前
※1月22日16:00の回は障害者招待特別貸切公演

〈原作〉筒井広志 〈脚本〉横山由和・ワームホールプロジェクト 〈演出〉ワームホールプロジェクト

〈出演〉高野菜々 安中淳也 佐藤伸行 秋本みな子 新木啓介 藤田将範 浜崎真美 ほかにRカンパニー

〈音楽〉筒井広志 八幡 茂 〈振付〉中山久美 網代ひろみ 〈美術〉大田 創 〈照明〉大島祐夫

〈衣裳〉原まさみ 〈ヘアメイク〉川村和枝 〈歌唱指導〉桑原英明 〈音楽監督〉高田 浩 〈音響〉小幡 亨

〈エグゼクティブプロデューサー&クリエイティブディレクター〉相川レイ子

料 金(全席指定・税込)

S席6,300円 学生席1,000円 (電話予約のみ)

チケット取扱い

・音楽座ミュージカルチケットセンター Tel. 0120-503-404 (月~土12:00~18:00) ・チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 (Pコード416-579) <http://pia.jp/>
・e+(イープラス) <http://eplus.jp/ntosh/> (4/パソコン&携帯) ・ローンチケット Tel. 0570-084-003 (自動音声24時間 / Lコード36131) Tel. 0570-000-407 (10時~20時 / オペレーター対応) http://l-tike.com

主催:株式会社ヒューマンデザイン お問い合わせ:音楽座ミュージカルチケットセンター Tel. 0120-503-404 (月~土12:00~18:00) <http://ongakuzo-musical.com/>

会場:町田市民ホール MAP P.19-10



高野菜々



安中淳也



秋本みな子



新木啓介



シーラカンスプロデュース 「戯伝写楽—その男、十郎兵衛—」

現代演劇俊英のスタッフ・キャストが謎の男・写楽をめぐる大河口マン史劇に挑む！

シーラカンスプロデュース「戯伝写楽—その男、十郎兵衛—」は2011年3月10日に初演を迎えましたが、翌日に発生した東日本大震災によりその後の公演を中止し「幻の公演」となりました。その後、観る事の叶わなかった多くのお客様より「ぜひ再上演を！」という熱いメッセージをいただき、2012年2月に再上演を行う運びとなりました。

再上演とはいえ、ほぼ初演と言っても過言ではない「戯伝写楽—その男、十郎兵衛—」にご期待ください！

あらすじ 享政5年(1793年)、美人大首給が大人気の江戸に、ある男がいた。男の名は齊藤十郎兵衛。ある日、十郎兵衛は不思議な女・おせいに出会う。おせいの独特な筆使いを見た十郎兵衛は、おせいの絵で一儲けを企む。「雅号は…… 写楽だ。写すのが楽しいと書いて写楽。東の島・東洲齋、東洲齋写楽」十郎兵衛の企み通り、写楽の絵は瞬く間に江戸で大人気となる。しかし、そこにおせいの過去を知る男が現れ……。

{開催日} 2月1日 {水}—5日 {日}

公演日	2/1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)
開演					
13:00				●	●
17:00				●	●
19:30	●	●	●		

※開場は開演の30分前

〈脚本〉中島かずき 〈演出〉中屋敷法仁

〈出演〉宮野真守 / 城戸愛莉 有川マコト 板倉チヒロ 玉置玲央 矢内文章 山崎健二 / 平野 綾

〈美術〉原田 愛 〈照明〉浜崎 亮 〈音響〉水谷雄治 〈音楽〉佐藤こうじ 〈衣裳〉西原梨恵 〈舞台監督〉川除 学

料 金(全席指定・税込)

一般6,300円 学生3,800円

チケット取扱い

・チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 (Pコード 416-906) <http://pia.jp/t/>
・ローンチケット Tel. 0570-000-407 (オペレーター 10:00~20:00) Tel. 0570-084-003 (自動音声24時間 / Lコード 33315) <http://l-tike.com/>
・e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
・サンライズオンライン <http://sunrisetokyo.com>
◎チケット発売日 2012年1月7日(土)

主催・お問い合わせ:コーチ・プラザーズ Tel. 03-6809-7125 (平日11:00~19:00) <http://www.gsharaku.com>



◎引地信彦



宮野真守



城戸愛莉



平野 綾

会場:全労済ホール/スペース・ゼロ MAP P.18-06

青年劇場第105回公演 「野球部員、舞台に立つ!」

文化系・体育会系の壁を越え、本気でぶつかり合い育ちあう、エネルギーな青春群像

西日本短期大学付属高校の現役教師、竹島由美子さんの実践記録「野球部員、演劇の舞台に立つ!」(高文研刊)を原作に借りて、厚生労働大臣賞を受賞した演劇「博士の愛した数式」(原作:小川洋子)の脚本・演出家である福山啓子が舞台化。青年劇場の若い力が、現代の若者たちの中にも確かに存在する「未来への希望」を謳いあげます。

あらすじ 甲子園出場が絶望的になった野球部の監督がつぶやいた。「頭の中で筋肉じゃ野球は勝てんですよ」。演劇部で後輩を指導するOBから「女子と体力的に力のない男子ばかりじゃ、面白い芝居は作れんですよ」という愚痴を聞いたばかりの演劇部顧問が「野球部、演劇してみない!」と言った。はたして、お芝居は完成するの……。そして、甲子園は……?!

{開催日} 3月14日 {水}—18日 {日}

公演日	3/14(水)	15(木)	16(金)	17(土)	18(日)
開演					
13:00					●
14:00		●		●	
17:00				●	●
19:00	●	●	●	●	

※開場は開演の30分前

〈原作〉竹島由美子 〈脚本・演出〉福山啓子

〈出演〉中川為久朗 船津 基 武智香織 鈴木匠史 岡本有紀 中津原知恵 山田秀人 川端悠吾 藤代 梓

〈製作〉大屋寿朗

料 金(全席指定・税込)

一般5,000円 U30(30歳以下)3,000円

※団体割引・障害者割引あり(劇団のみ受付) ※車いすでこ来場の方は準備の都合上、必ず劇団までご連絡ください。

チケット取扱い

・青年劇場チケットサービス Tel. 03-3352-7200 ticket@seinengekijo.co.jp <http://www.seinengekijo.co.jp/>
◎チケット発売日 2012年1月16日(月)

主催・お問い合わせ:秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場 Tel. 03-3352-6922 <http://www.seinengekijo.co.jp/>



福岡大会で優勝した西日本短大附属高校のナインたち(2004年・同校提供)



中川為久朗



船津 基



武智香織

会場:紀伊國屋ホール MAP P.18-09

全国各地の精鋭ダンサーのコラボレーションが観られる日本バレエ協会公演のほか、今年はスターダンサーズ・バレエ団による3本立て公演、東京シティ・バレエ団の人気作を紹介。日本のバレエ団の個性と底力を目撃してください。

日本バレエ協会 マアリー・スキッピング版「ジゼル」

限りなくオリジナルに近い「ジゼル」を好評に応え再演!

「ジゼル」はロマンティック・バレエの名作として名高い作品でありながら、1841年初演版の姿は長らく知られていませんでした。マアリー・スキッピングはこの謎に挑戦、パリ・オペラ座資料館に眠っていた初演時の楽譜を発見し、更に19世紀のマイムを綿密に調査収集して可能な限り初演版の姿を復元しました。日本バレエ協会は2010都民芸術フェスティバルでこの「ジゼル」を本邦初演してご好評いただき、今回はそれに応え、新たな出演者をそろえての再演となります。

あらすじ 村娘ジゼルは青年ロイスに恋しています。しかしジゼルに心を奪われる森番ヒラリオンが、実はロイスが貴族アルブレヒト公爵であることを暴露してしまいます。身分違いの恋、しかもアルブレヒトに許婚者までいることを知ったジゼルは絶望のあまり死んでしまいます。恋人に裏切られて死んだ若い女は亡霊ウィリとなり、通りかかった男を死ぬまで踊らせるという森の中、ウィリとなったジゼルですが、死してなお愛するアルブレヒトを守るための戦いが始まります。

{開催日} 1月20日 {金}—1月22日 {日}

公演日	1/20(金)	21(土)	22(日)
開演	14:00	18:30	19:00
		●	●

※開場は開演の45分前

〈出演〉【ジゼル】酒井はな(2/20) 島添亮子(2/21) 下村由理恵(2/22)

【アルブレヒト】黄凱(2/20) 藤野暢央(2/21) 佐々木大(2/22)

〈指揮〉渡邊一正 〈管弦楽〉東京ニュー・フィルハーモニック管弦楽団

〈振付指導〉内海百合 〈バレエ・ミストレス〉江川マヤ 鶴見未穂子 〈衣裳〉緒方規矩子 〈照明〉沢田祐二 〈舞台監督〉森岡肇

料 金(全席指定・税込)

S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円 ※4歳以上入場可(1人1枚必要)
※学生券は各席種2,000円引き。(当日のみ/要学生証提示)

チケット取扱い

・日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372 ・インターミュージック・トーキョウ Tel.03-3475-6870
・チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード416-162) http://t.pia.jp/ ・東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/
・e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372 http://www.j-b-a.or.jp/



酒井はな



黄凱



島添亮子



藤野暢央



下村由理恵



佐々木大



日本バレエ協会「ジゼル」2010年

©スタッフ・テス

会場:東京文化会館 大ホール MAP P.18-01

2012年スターダンサーズ・バレエ団3月公演

近・現代の偉大な振付家2名による珠玉のバレエを紹介!

世界的に著名な振付家たちの作品をご紹介します本プログラムでは、近代バレエの巨匠バランシンと、現代を代表する振付家のひとりフォーサイスの作品を上演します。長年、両振付家の作品をたびたび上演し、幅広いレパートリーを擁するスターダンサーズ・バレエ団では、今回新たにバランシン振付の「ワルブルギスの夜」を初演。二人の偉大な振付家の世界を存分にお楽しみいただける意欲的なプログラムです。

{開催日} 3月3日 {土}—4日 {日}

公演日	3/3(土)	4(日)
開演	14:00	
	●	●

※開場は開演の45分前

●「ウェスタン・シンフォニー」

思わず踊りだしたくなるような音楽と振付が見事に融合したウェスタン・テイスト溢れるバレエ。

〈振付〉ジョージ・バランシン 〈音楽〉H.ケイ 〈演出・振付指導〉ベン・ヒューズ

●「ステップテキスト」

フォーサイス初期の代表作から独立して作られた作品。日本では、スターダンサーズ・バレエ団のみが上演を許されており、7年ぶりの上演となる。

〈振付/舞台装置/照明/衣裳〉ウィリアム・フォーサイス 〈音楽〉J.S.バッハ 〈演出・振付指導〉アントニー・リッツィー

●「ワルブルギスの夜」

グノーのオペラ「ファウスト」の音楽を用いて、1980年にニューヨーク・シティ・バレエで初演された作品。群舞を含む女性たちの他に、登場するのは男性ひとりのみである。

〈振付〉ジョージ・バランシン 〈音楽〉C.グノー 〈演出/振付指導〉ベン・ヒューズ

〈ゲスト〉吉田都 ほかゲストを予定

〈出演〉小池知子 林ゆりえ 福原大介 大野大輔 吉瀬智弘 ほか

〈照明〉足立恒 〈舞台監督〉森岡肇 〈指揮〉田中良和 〈管弦楽〉東京ニューシティ管弦楽団

〈バレエ・ミストレス〉小山恵美 〈バレエ・マスター〉鈴木稔 〈総監督〉小山久美

料 金(全席指定・税込)

SS席9,000円 S席7,000円 A席5,000円 B席3,000円 学生2,500円(当日のみ/要学生証提示)

チケット取扱い

・スターダンサーズ・バレエ団 Tel.03-3401-2293 ticket@sdballet.com ・チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード417-133) http://t.pia.jp/
・e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
◎チケット発売日 2011年12月1日(木)

主催・お問い合わせ:財団法人スターダンサーズ・バレエ団 Tel. 03-3401-2293 http://www.sdballet.com/



「ステップテキスト」

©AI Co.Ltd.

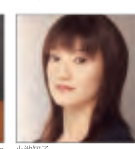


「ウェスタン・シンフォニー」

©AI Co.Ltd.



酒井はな



島添亮子



佐々木大



下村由理恵



藤野暢央



佐々木大

会場:ゆうぽうとホール MAP P.18-07

東京シティ・バレエ団「ロミオとジュリエット」

諍いの歴史さえも浄化する鮮烈な恋を描いた永遠の物語を、躍動感あふれるバレエで

制御の利かない巨大なエネルギーを内に持つ“恋”。仇同士という壁を超え、求め合い結びついた二人の恋は、一瞬の強い光を放ちながら、両家の長い静い歴史と、自らの命をも焼き尽くす。生命を懸けた恋の強さと、運命に抗う愚かで愛おしい生命の輝き……シェイクスピアの原作にほとぼる“恋”のエネルギーを東京シティ・バレエ団の「ロミオとジュリエット」でご堪能ください。

あらすじ 北イタリア・ヴェローナの町では、モンタギュー家とキャピレット家が絶え間ない争いが続いている。モンタギュー家の息子ロミオは、友人達とキャピレット家の舞踏会に忍び込み、キャピレット家の娘ジュリエットと恋に落ちる。二人は密かに結婚するが、ジュリエットには家の定めた婚約者バリスとの結婚が迫っていた。ジュリエットは純潔をつらぬくために仮死状態となるが、ジュリエットの姿をみたロミオは毒を飲み自殺する。直後に目覚めたジュリエットもロミオの短剣で後を追う。

{開催日} 3月30日 {金}—31日 {土}

公演日	3/30(金)	31(土)
開演	14:00	18:30
	●	●

※開場は開演の30分前

〈出演〉【ジュリエット】橘るみ(3/30) 志賀育恵(3/31)

【ロミオ】黄凱(3/30) キム・セジョン(3/31) 【マキューシオ】チョ・ミンヨン ほか

〈台本/構成/演出〉中島伸欣 〈振付〉中島伸欣 石井清子 〈編曲/指揮〉福田一雄

〈管弦楽〉東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

〈美術〉江頭良年 〈照明〉足立恒 〈衣裳〉小栗菜代子 〈舞台監督〉橋本洋 浅田光久

〈バレエミストレス〉吉沢真知子 〈芸術監督〉安達悦子

料 金(全席指定・税込)

S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 ※5歳以上入場可(1人1枚必要)

チケット取扱い

・東京シティ・バレエ団オンラインチケットサービス http://www.tokyocityballet.org/
・テアトラこうとうチケットサービス Tel.03-5624-3333
・チケットぴあ Tel.0570-02-9990(Pコード417-193) http://t.pia.jp/
◎チケット発売日 2011年12月1日(木)

主催・お問い合わせ:東京シティ・バレエ団 Tel.03-5638-2720 http://www.tokyocityballet.org/



黄凱



キム・セジョン



橘るみ



志賀育恵



チョ・ミンヨン



©守田真希

会場:新国立劇場 中劇場 MAP P.18-03

現代舞踊 Contemporary dance

幅広い現代舞踊表現のあり方を、毎年3人の精鋭振付家による作品で紹介するシリーズ。今回はコンテンポラリーダンスの内田香、モダンダンスの井上恵美子、フラメンコの岡田昌己の作品を上演。今までダンスの公演を観たことがない人にもおすすめです。

「現代舞踊公演」

■内田香『**「真実」**』

すべてを排したときに明らかにされること。「真実」… それは生きる信念。日々の中で生まれる欲望、葛藤、挫折の中、

日常生活に生きる女性たちの姿を「真実」で例えてみる。浄化され、いずれ肉体は滅びても信念はそれぞれの形で受け継がれていく。

〈振付〉内田香 〈衣裳〉本柳里美 岩戸洋一

〈出演〉原裕子 Emily 寺坂薫 伊東由里 小俣菜穂 恩田和恵 道町麻佑 矢澤亜紀 平井幸 西田知代 内田奈央子 内田香

■井上恵美子『**「老犬のいる坂道」**』

朝、夕 混み合う駅までの坂道。その途中に住む年老いた犬と人間との交流。芽生える愛、そして別れ…。

一瞥きあり、笑いあり、ユーモアたっぷり!! 心温まるお話モダンダンス

〈振付〉井上恵美子 〈衣裳〉鳥海恒子 〈美術〉森 荘太

〈出演〉葉田麗 若永貴子 天野美和子 酒井杏菜 津田ゆず香 小野めぐみ 柴野由里香 吉田英莉 藤田茂時 鈴木泰介 井上恵美子

■岡田昌己『**「フラメンコの粋 アレグリアス 一輪のマルガリータ」**』

スペイン舞踊による一遍のメルヘン。心あたまる創作ドラマ。

〈振付〉岡田昌己 〈装置デザイン〉大田創 〈装置製作〉森 荘太

〈出演〉岡田昌己 タヴィ・コリア 三枝雄輔 小久保旬子 鶴見陽子 林順子

小野木美奈 都築麻紀 吉本良子 清水登美 月城宏美 桜庭明子 鈴木美香 永田健

〈ギター〉染谷ひろし 高橋紀博 ホアン・ソト 〈ヴァイオリン〉三木重人 〈カンテ〉アギラール・デ・ヘレス 〈パーカッション〉伊集院史郎

{開催日} 2月10日 {金}—11日 {土・祝}

公演日	2/10(金)	11(土・祝)
開演	14:00	18:00
	●	●
	19:00	
	●	

※開場は開演の30分前

料 金(全席自由・税込)

一般 ¥ 3,000円 学生 ¥ 1,000(社団法人現代舞踊協会に要事前申込/当日要学生証提示)

チケット取扱い

・内田香 eメール roussewartz@yahoo.co.jp http://www.kalin-net.com/roussewartz/ ・チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード415-754) http://t.pia.jp/
・井上恵美子 Tel.044-954-2009 Fax.044-954-3534 http://www.emikoinoue-dancecompany.com
・岡田昌己 Tel.&Fax.03-3318-8280 インターミュージック・トーキョー Tel.03-3475-6870

主催・お問い合わせ:社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731 http://www.gendaiuibyou.or.jp/

会場:府中の森芸術劇場 ふるさとホール MAP P.19-11

邦楽

Japanese traditional music

歌舞伎や日本舞踊に欠かせない「邦楽」。都民芸術フェスティバルの「邦楽演奏会」は、唄から浄瑠璃まで様々な種類の邦楽が一度に聴ける、滅多にないチャンスです。普段は伴奏としての役割の邦楽を、この機会にじっくり聴いてみませんか。

「第42回 邦楽演奏会」

誰もが邦楽に親しみを覚え、多彩なプログラムを堪能できる邦楽三昧の一日

長唄、常磐津、清元、新内、古曲、義太夫、三曲の7団体が一堂に集まる「邦楽演奏会」。本年度から第1部はベテランの、第2部は若手を中心とした出演者で、各種類を代表する曲が演奏されます。ご好評いただいている歌詞集の配布と電光掲示板による歌詞表示に、解説者による解説も加わり、邦楽愛好者から初めて邦楽を聴かれる方まで「邦楽の真髄」に触れる一日となるでしょう。また、劇場ロビーにて直接触れていただくことのできる楽器展示も行います。ぜひこの機会に、目で、耳でお楽しみください！

{開催日} **3月3日 {土}**

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ● 第1部 12:00開演 (11:00開場) | ● 第2部 16:00開演 (15:30開場) |
| 1. 三曲 都の春 | 1. 中 廓の寿 |
| 2. 長唄 五段目角兵衛獅子 | 2. 義太夫 傾城阿波の鳴門(後) |
| 3. 荻江 八島 | 3. 新内 関取千両幟 |
| 4. 常磐津 乗合船 | 4. 常磐津 関ノ扉(下) |
| 5. 新内 蘭蝶 | 5. 清元 鳥刺し |
| 6. 義太夫 傾城阿波の鳴門(前) | 6. 三曲 霜夜 |
| 7. 清元 三千歳 | 7. 長唄 靉猿 |

料金(全席自由・税込)
各部**3,000円** 学生 各部**1,500円**(当日のみ/要学生証提示)

チケット取扱い
・国立劇場チケットセンター(窓口取扱いのみ)
・邦楽連合会事務局(財団法人古曲会) Tel&Fax.03-3348-5021
◎チケット発売日 2012年1月16日(月)

主催:邦楽連合会(社団法人義太夫協会・清元協会・財団法人古曲会・新内協会・常磐津協会・社団法人長唄協会・公益社団法人日本三曲協会)
お問い合わせ:邦楽連合会(事務局:財団法人古曲会) Tel&Fax.03-3348-5021



第39回邦楽演奏会より 長唄「黒館の段」(国立小劇場)



第39回邦楽演奏会より 義太夫「鹿坂観音霊験記」(国立小劇場)

会場:国立劇場 小劇場 **MAP P.18-04**

日本舞踊

Japanese traditional dance

全国から選りすぐりの日本舞踊家が集い、それぞれの自信作を披露する日本舞踊協会公演。3日間通えば、現在の日本舞踊の全貌が見えると言っても過言ではありません。日本舞踊ファンにも初心者にもおすすめの公演です。

「第55回 日本舞踊協会公演」

若手から人間国宝まで流派を越えて舞踊家が集い、日本舞踊の現在を披露する公演

江戸時代に生まれ、伝承されてきた日本舞踊。日本舞踊協会公演では、歌舞伎舞踊の代表的な作品から近年に作られた新作日本舞踊、そして京舞や上方舞、華やかな群舞など、日本舞踊の魅力をたっぷりご覧いただけます。日本人ならではの美しく、時にはダイナミックな所作(しよさ)はもちろん、伝統音楽、大道具、衣裳も舞台を華やかに彩ります！

{開催日} **2月17日 {金}—19日 {日}**

- **2月17日(金) 第1部12:00開演 第2部16:30開演**
- **2月18日(土) 第1部12:00開演 第2部16:30開演**
- **2月19日(日) 第1部12:00開演 第2部16:30開演**

※開場は開演の30分前
※開催日ごとに、また第1部と第2部では出演者及び演目が異なります。
※演目が決定次第、日本舞踊協会WEBサイト等でお知らせします。

〈出演〉西川扇藏(人間国宝) 花柳寿南海(人間国宝) 花柳壽輔 坂東三津五郎 藤間蘭景 吾妻徳彌 市川團十郎 井上八千代 尾上墨雪 藤間藤太郎 松本幸四郎 若柳壽延 ほか

料金(税込)
1等席(指定席) 各部8,000円
2等席(指定席) 各部5,000円
3等席(自由席) 各部1,000円

チケット取扱い ※先行予約あり(詳細は社団法人日本舞踊協会へお問い合わせください)
・日本舞踊協会ホームページ <http://www.nihonbuyou.or.jp>
・チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
・国立劇場チケットセンター(窓口取扱いのみ)
◎チケット発売日 2012年1月17日(火)

主催・お問い合わせ:社団法人日本舞踊協会 Tel.03-3533-6455 <http://www.nihonbuyou.or.jp/>



長唄「俄獅子」第54回公演より



長唄「土鏡」第54回公演より

会場:国立劇場 大劇場 **MAP P.18-04**

能楽

Noh

「能」と聞くと、敷居は高いけれど憧れを感じる人も多いのでは。「式能」は、年に一度、全国の能楽師が流派の垣根を越えて集う能楽界きっての大イベント。江戸時代から続く由緒正しい上演形式でじっくりと能と狂言を体験してみましょう。

「第52回 式能」

江戸以来の伝統的な形式で、当代一流の能楽師たちの芸を堪能できる年に一度の機会

「式能」は、昭和20年に社団法人能楽協会(現・公益社団法人)が設立されて以来、最初に行われた公演で、以降毎年、江戸式能の伝統を受け継ぎ、シテ方・狂言方全流儀が揃っての翁付五番立てにより開催しています。翁は各流儀の代表となる演者が順番で演じるようになっており、今年度はシテ方金剛流宗家・金剛永謙が勤めます。

{開催日} **2月19日 {日}**

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| ● 第1部 10:00開演 (9:30開場) | ● 第2部 15:00開演 (14:50開場) |
| 〈能〉 金剛流「翁」金剛永謙 | 〈能〉 金春流「初雪」櫻間金記 |
| 〈能〉 金剛流「嵐山」宇高通成 | 〈狂言〉 大蔵流「呼声」山本東次郎 |
| 〈狂言〉 和泉流「昆布柿」野村萬 | 〈能〉 宝生流「通小町」朝倉俊樹 |
| 〈能〉 観世流「生田敦盛」大江又三郎 | 〈狂言〉 和泉流「泉山伏」三宅右近 |
| 〈狂言〉 大蔵流「茶壺」善竹十郎 | 〈能〉 喜多流「土蜘蛛」中村邦生 |

※第2部は見所入れ替え終了後の入場となります。

料金(全席指定・税込)
[正面] 各部**7,000円** 1・2部通し**12,000円** [脇正面・中正面] 各部**5,000円** 1・2部通し**8,000円**
学生席 各部**1,000円**(26歳以下の全日制学生/要事前申込み(下記参照))

〈学生席申込方法〉
12月9日(消印有効)までに、往復ハガキまたはE-mailで、①第1部か第2部の希望②郵便番号・住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥学校名と学年をお書きの上、公益社団法人能楽協会「式能学生席」係(〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-13双秀ビル、またはE-mail 120219@nohgakuj.or.jp)宛にお申し込みください。※応募は、各部1通1名まで一口まで。第1部第2部ともご希望の場合はそれぞれ別にお申し込みください。※応募者多数の場合は抽選となります。

チケット取扱い ※2月15日を過ぎてからのチケットについては当日券となります。ただし販売期間にかかわらずチケットが完売次第、販売終了となります。
・国立能楽堂(窓口販売のみ) ・チケットスペース Tel.03-3234-9999(平日のみ)
・チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード416-683) <http://t.pia.jp/>
・ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) Tel.0570-084-003(自動音声24時間/レコード36221) <http://l-tike.com/>
◎チケット発売日 2011年12月16日(金)
主催・お問い合わせ:公益社団法人能楽協会 Tel.03-5925-3871 <http://www.nohgaku.or.jp/>



「翁」金剛永謙 撮影:前島吉裕

会場:国立能楽堂 **MAP P.18-05**

何を観に行く? 邦楽・日本舞踊・能楽・寄席芸能・民俗芸能

日本の伝統芸能の演目を多くラインナップしているのも都民芸術フェスティバルの特徴です。西洋で生まれた音楽や舞台芸術とはまた異なる独自の美意識に貫かれた芸能の数々、日本人ならぜひ体験しておきたいものです。

邦楽

「邦楽」では、都内に拠点を置く邦楽の各種類(義太夫協会、清元協会、古曲会、新内協会、常磐津協会、長唄協会、日本三曲協会)によって構成される邦楽連合会が、邦楽演奏会を開催。電光掲示板による歌詞の表示、歌詞集の配布で初心者にも嬉しい公演です。

能楽

「式能」は能楽ファンも注目の毎年完売必至の人気公演です。第1部から第2部まで通して観るとほぼ丸一日かかりますが、初心者も恐れるべからず。幽玄の世界に身を浸してみてください。

民俗芸能

「東京都民俗芸能大会」ではおまつりの時など限られた機会で見られない貴重な民俗芸能をご紹介します。市井の人々の生活への祈りを込めて伝承されてきた芸能の中に、大都市・東京とはまた異なる、故郷としての東京の姿が見えてくるのでは。

日本舞踊

「日本舞踊」では、全国各地の日本舞踊家が集結する3日間連続の盛大な日本舞踊協会公演を開催。はっと驚く有名な歌舞伎俳優も日本舞踊家として出演。日本舞踊を観たことがない方も敷居が高いと思わずに、ぜひお得な自由席からチャレンジしてみてください。

寄席芸能

毎年各会場とも大人気の「都民寄席」。ご自宅近くのホールが会場になっていたら迷わずご応募を! 往復はがきでの申込みですが面倒がらず、若い方もぜひこのチャンスをご利用ください。

鑑賞にあたってのQ&A

- Q1** 公演途中の入退場はOK?
→ **A** 上演時間の短い作品を長時間にわたり次々と上演することの多い伝統芸能の公演。でも舞台上で作品が上演されている間に席を立つのはマナー違反です。自由席でも席の移動はなるべく幕間や休憩時間中にしましょう。
- Q2** 座席での飲食はOK?
→ **A** 伝統芸能の公演では席で飲食可能な場合もありますが、都民芸術フェスティバル参加公演はすべて、客席内での飲食はご遠慮いただいています。なお、食事をとるための休憩時間を設けている公演もあるので、気になる方は公演主催者に問い合わせてみてください。

「第42回 都民寄席」

今年が多摩地域を中心に7会場で開催！
会場大きさに合わせて、それぞれ楽しめる番組を工夫しました。生だからこそ心意気、存分にご堪能ください。

{ 開催日 } **2月5日 {日} 14:00** 開演

解説:大西信行
林家正蔵「ねずみ」
紙切り:林家今丸
春風亭小柳枝「二番煎じ」

会場: **狛江市立西河原公民館** MAP P.19-12

{ 開催日 } **2月14日 {火} 18:30** 開演

解説:青山忠一
柳家花緑「高砂や」
俗曲:松山うめ吉
桂 歌丸「質屋庫」

会場: **国分寺市立いづみホール** MAP P.19-13

{ 開催日 } **2月19日 {日} 14:00** 開演「浪曲の会」※浪曲のみの上演となります。

澤 雪絵(曲師:佐藤貴美江) 「夢の女」(脚本:泉明寺さやか)
玉川福助(曲師:玉川みね子) 「天保水滸伝 鹿島の棒祭り」(作:正岡 容)
東家浦太郎(曲師:伊丹 明) 「大岡政談 開門破り」(脚色:野口甫堂)
解説:大西信行
澤 孝子(曲師:佐藤貴美江) 「さくらさくら」(作:大西信行)

会場: **江戸東京博物館ホール** MAP P.18-02

{ 開催日 } **2月25日 {土} 14:00** 開演

解説:長井好弘
桂 平治「禁酒番屋」
俗曲:三遊亭小円歌
三遊亭圓歌「中沢家の人々」

会場: **清瀬けやきホール** MAP P.19-14

{ 開催日 } **3月1日 {木} 18:30** 開演

林家たけ平「大師の杵」
瀧川鯉昇「長屋の花見」
解説:長井好弘
物まね:江戸家猫八
林家木久扇「その時歴史が動いた」

会場: **武蔵野市民文化会館** MAP P.19-15

{ 開催日 } **3月5日 {月} 18:30** 開演

柳亭小痴楽「だくだく」
柳家さん喬「天狗裁き」
解説:青山忠一
奇術:北見 伸&スティファニー
三遊亭小遊三「大工調べ」

会場: **ひの煉瓦ホール(日野市民会館)** MAP P.19-16

{ 開催日 } **3月10日 {土} 14:00** 開演

春風亭一之輔「粗忽の釘」
昔昔亭桃太郎「カラオケ病院」
解説:矢野誠一
漫才:昭和のいる・こいる
柳亭市馬「七段目」

会場: **瑞穂ビューパーク・スカイホール** MAP P.19-17

入場無料 (要事前申込)

<申込方法>2012年1月13日(金) (消印有効)までに、往復はがきに①希望日②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥人数(2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、都民寄席係(〒110-0005 台東区上野1-9-5 社団法人落語協会内)へ。 ※応募はがきは1枚1会場とさせていただきます。 ※必要事項がひとつでも欠けますと無効になります。 ※応募者多数の場合は抽選となります。

主催:東京都・公益財団法人東京都歴史文化財団・都民寄席実行委員会 お問い合わせ:都民寄席実行委員会 Tel.03-3833-8622



春風亭小柳枝



林家正蔵



桂 歌丸



柳家花緑



澤 孝子



東家浦太郎



三遊亭圓歌



桂 平治



林家木久扇



瀧川鯉昇



三遊亭小遊三



柳家さん喬



柳亭市馬



昔昔亭桃太郎

「第43回 東京都民俗芸能大会」^{しず}鎮めから^{よみがえ}甦りへ

未曾有の災害となった東日本大震災から1年。自然への畏怖の想いを根底に、豊穡や幸福を祈り演じられてきた民俗芸能の本義に立ち戻り、自然災害のエネルギーを鎮め、同時に新しい生命の再生を祈念することをテーマとした公演を2日間にわたり開催します。

{ 開催日 } **2月11日 {土}—12日 {日}**

● **2月11日(土) 13:30開演**

式三番(世野式三番保存会/榎原村)
巫女舞(喜多見楽友会/狛江市)
山海幸易(間宮朝臣社中/品川区)
双盤念仏(延命寺双盤講/大田区)
天之岩戸(若山胤雄社中/台東区)

● **2月12日(日) 13:30開演**

式三番(小沢式三番保存会/榎原村)
巫女舞(萩原彦太郎社中/新宿区)
浦島(神庭神楽連中/奥多摩町)
木場の木遣と木遣念仏百万遍(木場木遣保存会/江東区)
天之磐扉(山本頼信社中/稲城市)

会場: **江戸東京博物館ホール** MAP P.19-02

入場無料 (要事前申込)

<申込方法>2012年1月10日(火) (消印有効)までに、往復はがきに①希望日②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥人数(2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、民俗芸能大会係(〒196-0003 昭島市松原町1-19-11 エステートサンヒル8 202号 NPO法人東京地域活性化推進機構多摩事務所内)へ。 ※応募者多数の場合は抽選となります。

主催:東京都・東京都教育委員会・公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場・東京都民俗芸能大会実行委員会 お問い合わせ:東京都民俗芸能大会実行委員会 Tel.042-544-3936

● **世野式三番(世野式三番保存会/榎原村)**

世野式三番は古くは永禄4年頃より伝承されている式三番で、9月第3土曜日夜(旧9月14日夜)、榎原村の世野鎮守神明社の秋季祭礼の際に世野式三番稽古場にて天下泰平、五穀豊穡、家内安全、子孫繁栄等を祈願して隔年に上演される。



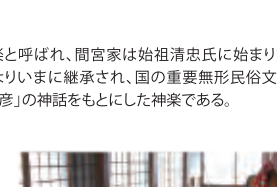
● **巫女舞(喜多見楽友会/狛江市)**

喜多見楽友会は、喜多見水川神社、須賀神社などで神楽を奉納している。巫女舞はアメノウズメが天岩戸の前で舞った故事が原型で、「浦安の舞」「悠久の舞」「新年の舞」などがあり、中でも有名な「浦安の舞」は昭和8年に平和な世の中を願い歌われた昭和天皇の和歌を舞にしたものである。



● **山海幸易(間宮朝臣社中/品川区)**

間宮朝臣社中の演じる江戸里神楽は品川流郷神楽と呼ばれ、間宮家は始祖清忠氏に始まり文政6(1823)年に二世吉隆氏が裁許を受けて初代となりいまに継承され、国の重要無形民俗文化財に指定される。山海幸易はお馴染みの「海彦・山彦」の神話をもとにした神楽である。



● **延命寺の双盤念仏(双盤念仏講/大田区)**

延命寺の双盤念仏は、16世紀以降始まったと考えられているが、明治初め奥沢流を会得し、大正、昭和、平成と議員によって伝統を守る努力が脈々と続けられてきた。太鼓1台と双盤鉦4台によって行われ、16種の念仏が本尊に向かって唱えられる。



● **天之岩戸(若山胤雄社中/台東区)**

江戸里神楽の若山胤雄社中は、神楽、祭囃子、獅子舞など洗練された江戸前の芸能を披露し内外から高い評価を得ている。平成6年、国の重要無形民俗文化財の指定を受け、三社祭、神田祭等での奉納のほか、舞台、テレビ、海外公演なども数多く行っている。



● **小沢式三番(小沢式三番保存会/榎原村)**

小沢式三番は、翁の衣装の一部に「明和七年庚寅八月吉日」の墨書があるなど古い伝統を持つ。一度途絶えたが、山梨県黒平方面から師匠を招き復活したとされ、その後は氏子や地域の人達の手によって守られ、伊勢清峯神社の秋季例祭日に奉納されてきた。



● **巫女舞(萩原彦太郎社中/新宿区)**

明治期に神奈川県愛甲郡より初代が上京。「相模流里神楽師」として新宿、中野近辺の神社を中心に祭礼での神楽の奉納を始める。平成8年に新宿区無形民俗文化財に指定。花園神社、中井御霊神社、西向天神社、十二社熊野神社など約15の神社祭礼にて神楽を奉納している。



● **浦島(神庭神楽連中/奥多摩町)**

神庭(かんにわ)神楽は、伝播時期は定かではないが江戸末期頃の発祥と考えられる由緒ある神楽で、奥多摩の神庭山祈神社の神楽殿で奉納される。演目は「浦島太郎の舞」や「狼田彦の舞」「八岐大蛇退治」「獅子舞」などがある。



● **木場の木遣と木遣念仏百万遍(木場木遣保存会/江東区)**

木場の木遣の発祥は古く、現存の文献によれば、慶長初期、幕府のお船手の指図で伊勢神宮の改築用材を五十鈴川より木遣りの掛け声で水揚げをしたとある。木遣念仏は富岡八幡宮別当の永代寺の住職が檀家の人々に広めたものといわれる。



● **天之磐扉(山本頼信社中/稲城市)**

山本頼信社中の演じる江戸里神楽は神代神楽と呼ばれ、室町初期に神前への御神楽として始まり、現在の19世頼信氏に至り、国の重要無形民俗文化財に指定される。天之磐扉は記紀神話に登場する天の岩屋に籠った天照大神と天之宇受売命の物語である。

サブ公演「東京大マラソン祭り2012」

{ 開催日 } 未定

東京マラソンに併せて開催される「東京大マラソン祭り」において、マラソン大会の成功と参加ランナーへの応援の意味を込め、東京の民俗芸能による祝祭を開催します。 ※14団体ほどの出演を予定。詳細が決定次第、都民芸術フェスティバルホームページ等でお知らせします。

観覧無料・観覧自由

お問い合わせ:東京都生活文化局文化振興部文化事業課 Tel.03-5388-3154

会場: **未定**



Maps & Information

MAP-01 東京文化会館 大/小ホール



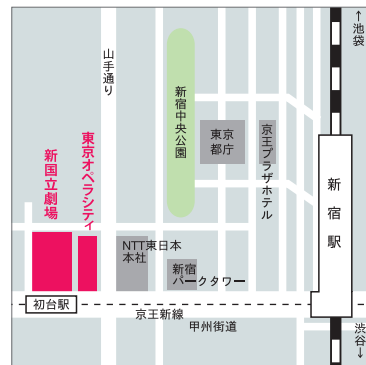
〒110-8716 台東区上野公園5-45
 ◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線「上野駅」公園口から徒歩1分
 ◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分
 ◆京成線「上野駅」公園口から徒歩5分
 Tel.03-3828-2111(代表)

MAP-02 江戸東京博物館 ホール



〒130-0015 墨田区横網1-4-1
 ◆JR総武線「両国駅」西口から徒歩3分
 ◆都営大江戸線「両国駅(江戸東京博物館前)」A4出口から徒歩1分
 Tel.03-3626-9974(代表)

MAP-03 東京オペラシティコンサートホール 新国立劇場 中劇場



◆東京オペラシティコンサートホール
 〒163-1403 新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー3F
 ◆京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」東口下車徒歩5分
 ※京王線は停まりません。
 ◆小田急線「参宮橋駅」から徒歩約14分
 ◆都営大江戸線「西新宿五丁目駅」A2出口から徒歩約17分
 Tel.03-5353-0788

◆新国立劇場 中劇場
 〒151-0071 渋谷区本町1-1-1
 ◆京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結
 ※京王線は停まりません。
 ◆JR山手線・埼京線・東横線・東横線・東横線・東横線「渋谷駅」から京王バス<渋谷61><渋谷63><渋谷66>都営バス<渋谷66>にて「新国立劇場前」下車
 Tel.03-5351-3011

MAP-04 国立劇場 大/小劇場



〒102-8656 千代田区隼町4-1
 ◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分
 ◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」2・4番出口から徒歩10分
 Tel.03-3265-7411(代表)

MAP-05 国立能楽堂



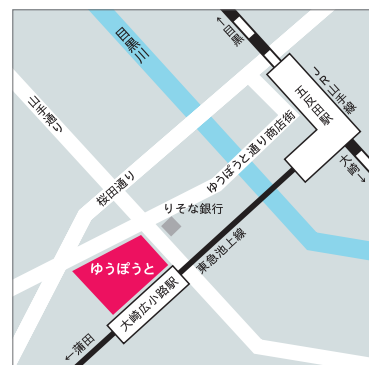
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
 ◆JR中央線・総武線「千駄ヶ谷駅」から徒歩5分
 ◆都営大江戸線「国立競技場駅」A4出口から徒歩5分
 ◆東京メトロ副都心線「北参道駅」1番出口から徒歩7分
 Tel.03-3423-1331(代表)

MAP-06 全労済ホール/スペース・ゼロ



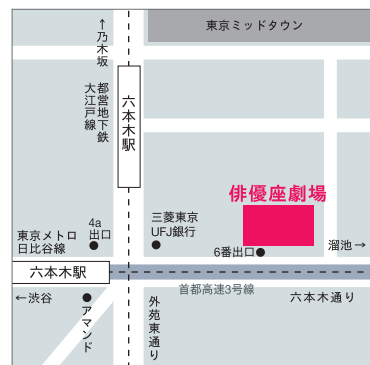
◆全労済ホール/スペース・ゼロ
 〒151-0053 渋谷区代々木2-12-10全労済会館B1
 ◆JR山手線・中央線・埼京線「新宿駅」南口から徒歩5分
 ◆京王線・都営大江戸線・都営新宿線「新宿駅」6番出口から徒歩1分
 Tel.03-3375-8741(代表)

MAP-07 ゆうぽうとホール



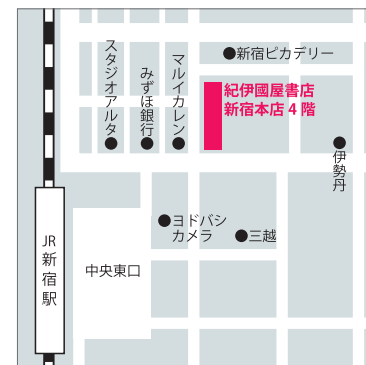
〒141-0031 品川区西五反田8-4-13
 ◆東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分
 ◆都営浅草線・JR山手線「五反田駅」西口から徒歩5分
 ◆JR山手線・埼京線「大崎駅」西口から徒歩7分
 Tel.03-3490-5111(代表)

MAP-08 俳優座劇場



〒106-0032 港区六本木4-9-2
 ◆都営大江戸線「六本木駅」6番出口すぐ
 ◆東京メトロ日比谷線「六本木駅」4a出口から徒歩1分
 ◆渋谷駅から都バスにて都01(新橋駅前) >
 または<渋谷88(新橋駅前)>「六本木駅前」下車徒歩3分
 ※<都01折返(六本木ヒルズ行)>は「六本木駅前」停留所には停まりません。

MAP-09 紀伊國屋ホール



〒163-8636 新宿区新宿3-17-7 紀伊國屋書店新宿本店4F
 ◆JR山手線・中央線・埼京線・小田急線・京王線・地下鉄丸の内線「新宿駅」東口から徒歩5分
 ◆東京メトロ丸の内線・都営新宿線「新宿3丁目駅」B7・B8出口直結
 Tel.03-3354-0141

MAP-10 町田市民ホール



〒194-0022 町田市森野2-2-36
 ◆小田急線「町田駅」西口から徒歩7分
 ◆JR横濱線「町田駅」中央口、小田急線連絡口から徒歩10分
 ◆小田急線「町田駅」バスセンターから1つ目の停留所「市民ホール前」下車
 Tel.042-728-4300

MAP-11 府中の森芸術劇場 ふるさとホール



〒183-0001 府中市浅間町1-2
 ◆京王線「東府中駅」北口から徒歩7分
 Tel.042-335-6211(代表)

MAP-12 狛江市立西河原公民館



〒201-0013 狛江市元和泉2-35-1
 ◆小田急線「狛江駅」から徒歩15分
 ◆小田急線「狛江駅」バス乗り場から<多摩川住宅>「福祉会館前」下車
 Tel.03-3480-3201

MAP-13 国分寺市立いづみホール



〒185-0024 国分寺市泉町3-36-12
 ◆JR中央線・武蔵野線「国分寺駅」南口から徒歩1分
 Tel.042-323-1491

MAP-14 清瀬けやきホール



〒206-0021 清瀬市元町1-6-6
 ◆西武池袋線「清瀬駅」北口から徒歩4分
 Tel.042-493-4011

MAP-15 武蔵野市民文化会館



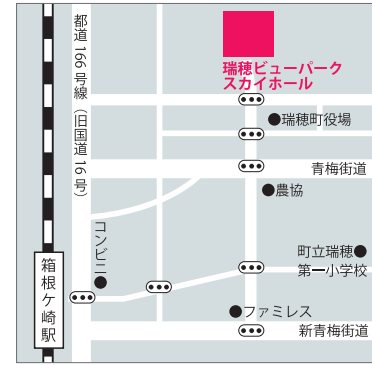
〒180-0006 武蔵野市中町3-9-11
 ◆JR中央線「三鷹駅」北口から徒歩約13分
 ◆JR中央線「三鷹駅」北口バス乗り場から関東バス
 1番線 北裏、武蔵関駅、田無橋場、多摩六都科学館行
 2番線 柳沢駅、東伏見駅北口行
 4番線 武蔵境駅(武蔵野大学経由)、武蔵小金井駅行
 6番線 保谷駅行
 「市民文化会館」入口下車徒歩2分
 Tel.0422-54-8822

MAP-16 ひの煉瓦ホール(日野市民会館)



〒191-0016 日野市神明1-12-1
 ◆JR中央本線「日野駅」5番バス乗り場から<高幡不動駅(実践女子短期大学経由)>「実践女子短期大学」下車徒歩3分
 ◆京王線「高幡不動駅」2番バス乗り場から<日野駅(実践女子短期大学経由)>「実践女子短期大学」下車徒歩3分
 ◆JR中央本線「日野駅」から徒歩20分
 Tel.042-585-2011

MAP-17 瑞穂ビューパーク・スカイホール



〒190-1221 西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2475番地
 ◆JR八高線「箱根ヶ崎駅」から徒歩約20分
 Tel.042-557-7070(瑞穂町教育委員会 社会教育課推進係)

※開演時間に間に合うよう、余裕をもってご来場ください。
 ※各会場とも駐車場スペースに限りがありますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。



子供たちに贈る、舞台芸術参加・体験プログラム

鑑賞するだけでなく、アーティストとふれあい、プロの技や指導を体験できるワークショップを加えたもりだくさん3プログラムです。子供たちと芸術の出あいの場となるよう、都内各所で開催します。

●児童演劇ならー「参加・体験・感動！ふれあいこどもまつり」

児童演劇や人形劇、ミュージカルなどの舞台公演や、大人と子供と一緒に楽しめる楽器作りや人形作りワークショップなどが盛りだくさん！ 都内6会場で開催します。

- ・2月5日(日) 板橋区立文化会館、板橋区立グリーンホール ほか(板橋区)
- ・2月12日(日) くにたち市民芸術小ホール(国立市)
- ・2月18日(土) 町田市民ホール(町田市)
- ・2月25日(土)、26日(日) めぐるパーシモンホール(目黒区)
- ・3月4日(日) 小金井市民交流センター(小金井市)
- ・3月18日(日)、20日(火・祝)、25日(日)、27日(火) 東京都江戸東京博物館(墨田区)

<http://www.jienkyo.or.jp/fes.html/> ([児演協](#) で検索)

●音楽ならー「子どもたちと芸術家の出あう街 2012」

今年のテーマは“ひかれ！あつまれ！芸術の灯(あかり)”。

オーケストラによる「光を奏でるコンサート」をはじめ、ダンス、美術、合唱、人形劇、楽器体験、雅楽、華道、書道、落語、影絵など様々なワークショップを開催します。

- ・3月31日(土) すみだトリフォニーホール、墨田区立錦糸小学校(墨田区) お問い合わせ：日本オーケストラ連盟 Tel.03-5610-7275

●伝統芸能ならー「こども芸能体験ひろば」

「落語」「三味線」「太神楽」「能楽」「日本舞踊」... 日本の伝統芸能っておもしろい！まずはやってみよう！身近に教わる、各ジャンルの「体験プログラム」のあとは、5つの演目が次々に登場するプロの舞台「鑑賞プログラム」を楽しもう！伝統芸能を「触れて・見て・楽しむ」参加体験型プログラムです。

- ・2月5日(日) 武蔵村山市民会館《さくらホール》

— 13:00～14:00 体験プログラム(対象：小中学生)

— 14:30～16:00 鑑賞プログラム(対象：どなたでも)

◎すべて無料
要事前申込:1/20(金)締切

※体験は5ジャンルから1つ選択、鑑賞のみのお申込みも可能。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.geidankyo.or.jp/kodomogeino.html> ([こども芸能体験ひろば](#) で検索)

お問い合わせ：Tel.03-5909-3060 (こども芸能体験ひろば実行委員会事務局 / (社)芸団協内)